

教員志望者を対象とした様々な取り組みについて

成蹊大学教職課程センターでは、教員志望者を対象に以下の様々な取り組みにより教員採用試験の合格を支援しています。この「勉強会」は、在学生の教職課程履修者、教職課程科目等履修生、卒業生の教職課程履修者で教員を目指している人を対象としています。

1. 勉強会の実施

教員志望の学生に対して、採用試験前年の秋から週1～2回勉強会を実施しています。講師は、教職に従事されたご経験がおありの先生が務めています。内容は、教職教養についての講義、ディスカッション、論作文、面接指導等です。主に公立学校向けの対策を行っていますが、私学希望者に対しては個別で履歴書の書き方や面接指導を行っています。成蹊大学の教員採用試験合格者、私立学校内定者は勉強会メンバーが大半を占めています。

2. 教職基礎教養強化講座の実施

毎年2月に次年度教育実習予定学生のうち希望者を対象として実施しており、参加者数は教育実習へ意識の高い教員志望者が大半を占めています。近年では「授業におけるICT講座」を開設しています。

「授業におけるICT講座」：外部講師による実技を交えた講習。

タブレット端末や電子黒板等を活用した授業について学びます。

3. 卒業生との交流

教職に就いた卒業生および教職課程履修者を対象とした研究会・交流会を開催しています。研究と研鑽の場の提供、卒業生と学生の交流を目的としており、学生として参加したものが数年後卒業生の立場で学生へ助言をする姿も見られ良い循環が生まれています。

以上のほか成蹊大学教職課程センターでは、教職課程専任教員が必要に応じて個別相談に応じる等、教員採用試験受験希望者を対象に採用試験合格へ向けて様々な活動をしています。